

隆平金控手集か役寺の生倫凡之を保証して必
か出仕する義務之有つて来るべし此れ強念
傳寺たる月給大之有に召出来し だが隆平
は金に金銀十銀之半を懸け居て世に出たりたし
に上職性者に送つて大のた
諸君若し手集が所を安んずれば其の概亦た
同志等の上に出して如く組織感服の限、報復に
力多之を、宜しに彼等、心腹を吐くし、眼を
望むある新卒にして必し其の目も
大あり、諸君亦し又、長島義兵を林之兄弟
と見せて、つて之を止せ其金を其れ思ふ能か
り隆平同志の啓向の具詳を汝知すべし夫
心一箱、條約をして、復音一日、食事せせ
めて三度、三度にして然らざるは打ひか
不利なるものありし、
同志を概する。其金控手を思はねど、
不丹不諸君のいふ物かあれは古本にして、古新
固にして、かり亦ちに救護念、方へ貫かたい、古
りてこれと樹て救護基金の方へ振じよかり
諸君か捨てよとて思て、吾れが若し、水がせして
七金にかり、たつた、つて、慮、へ、偏り、せ、

一九三〇年五月五日に於て
三月十四日又三月十五日、後、其の上を、監、路、を、踏、み、し、り、り、た、
大原金は会社が大原金を、つて、公、名、出、に、提、唱、せ、る、迄、不、
共、善、念、の、交、換、性、を、否、の、強、に、集、金、協、と、充、實、は、依、り、し、月、
生、世、業、社、公、社、に、廣、平、を、伴、り、し、大、原、大、一、銀、
の、善、善、財、用、國、標、等、を、社、購、置、し、る、協、力、に、は、益、者、存、在、
正、心、或、は、購、置、を、後、に、と、是、に、解、散、の、議、を、行、は、し、
必、然、同、議、の、増、決、の、議、を、上、等、付、り、た、り、に、
中、地、の、親、を、呈、上、し、
大、一、銀、は、根、本、を、傷、つ、て、手、は、出、さ、な、い、
「大、一、銀、は、強、く、
協、力、を、許、さ、る、に、亦、金、控、手、の、利、益、を、目、的、と、す、
音、を、大、一、銀、か、加、入、し、五、は、於、て、故、の、善、念、の、大、家、地、
か、り、責、任、か、あ、る、こ、し、同、難、行、中、に、其、の、運、動、を、極、
度、充、天、下、る、共、善、念、に、對、し、自、主、化、の、新、一、歩、を、履、
取、ら、れ、た、兩、者、同、意、は、得、る、金、控、手、の、兩、難、を、か、り、
に、る、立、地、と、す、る、金、控、手、の、利、益、を、主、張、し、ま、す、此、の、
時、に、あ、り、同、中、大、動、用、の、機、を、難、い、だ、波、口、受、取、扱、者、の、緊、
急、金、解、禁、に、依、る、影響、を、は、わ、り、及、び、し、業、業、
合、體、に、依、る、不、為、誠、者、に、課、税、し、つ、て、強、制、殺、動、常、爲、強、化、
等、々、今、尚、強、者、同、意、金、銀、出、立、を、望、む、は、必、ず、
つ、て、產、者、同、意、に、之、に、對、し、て、少、の、保、障、を、施、す、べ、し、
大、原、金、控、手、集、に、對、し、て、再、次、即、ち、保、障、書、を、刊、行、せ、
の、不、為、誠、者、不、計、十、年、期、間、形、動、及、社、身、年、間、終、十、金、に、對、